

平成 26 年 8 月 26 日

【照会先】 保険局調査課

課長 秋田 倫秀 (内線 : 3291)

数理企画官 鎌田 真隆 (内線 : 3293)

担当係 医療機関医療費係 (内線 : 3298)

電話 : 03-5253-1111 (代表)

03-3595-2579 (直通)

報道関係者 各位

調剤医療費（電算処理分）の動向 ～ 平成 25 年度版 ～

厚生労働省では、毎年、調剤医療費の動向及び薬剤の使用状況等を把握するために、電算処理分のレセプトを集計し、「調剤医療費(電算処理分)の動向」として公表しています。このたび、平成 25 年度の集計結果がまとまりましたので公表します。

【調査結果のポイント】

- 平成 25 年度の調剤医療費（電算処理分に限る。以下同様。）は 6 兆 9,933 億円（伸び率（対前年度同期比、以下同様。） 6.1%）であり、処方せん 1 枚当たり調剤医療費は 8,857 円（伸び率 +5.4%）であった。
その内訳は、技術料が 1 兆 7,371 億円（伸び率 +2.1%）、薬剤料が 5 兆 2,444 億円（+7.5%）、特定保険医療材料料が 118 億円（+5.4%）であり、薬剤料のうち、後発医薬品が 5,999 億円（+21.0%）であった。【表 1、表 2】
- 処方せん 1 枚当たりの調剤医療費を年齢階級別にみると、年齢とともに高くなり、75 歳以上では 10,978 円と、0 歳以上 5 歳未満の 3,255 円の約 3.37 倍であった。【表 3】
- 後発医薬品割合は、平成 25 年度末で数量ベース（新指標） 51.2%（旧指標 33.2%）であり、年度平均でみると、数量ベース（新指標）が 47.9%、数量ベース（旧指標）が 31.1%（伸び幅 +2.3%）、薬剤料ベースが 11.5%（+1.2%、最高値は 3 月の 12.7%）、後発医薬品調剤率が 55.0%（+2.1%、最高値は 2 月の 57.4%）であった。【表 4】
- 内服薬の処方せん 1 枚当たり薬剤料の伸び率は +6.7% となっており、この伸び率を「処方せん 1 枚当たり薬剤種類数の伸び率」、「1 種類当たり投薬日数の伸び率」、「1 種類 1 日当たり薬剤料の伸び率」に分解すると、各々 ▲0.0%、+3.5%、+3.2% であった。【表 5】
- 平成 25 年度の調剤医療費を処方せん発行元医療機関別にみると、医科では病院が 2 兆 8,335 億円、診療所が 4 兆 1,237 億円であり、処方せん 1 枚あたり調剤医療費は、病院が 15,097 円、診療所が 6,958 円であった。また、平成 25 年度末の後発医薬品割合は、数量ベース（新指標）で、病院が 49.4%、診療所が 52.3% であった。【表 1 4】
- 平成 25 年度の後発医薬品割合について、保険請求のあった薬局所在地の市町村別に集計した結果をまとめた。【図 2】

調剤医療費(電算処理分)の動向の概要 ～平成25年度版～

1. 調剤医療費の全数と電算処理分の比較

平成25年度の調剤医療費(電算処理分に限る。以下同様。)は6兆9,933億円(対前年度同期比(伸び率という。以下同様)+6.1%)で、処方せん1枚当たり調剤医療費は8,857円(+5.4%)であった。

なお、電算処理割合は、平成21年度以降、医療費ベース、処方せん枚数ベースともに99%に達しており、処方せん1枚当たり調剤医療費について、調剤レセプト全体と電算処理分を比較すると、その差は0.1%未満と小さい。

表1 調剤医療費総額、処方せん枚数及び処方せん1枚当たり調剤医療費

		実数							対前年度比(%)						
		平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	
全数	調剤医療費(億円)	51,673	54,402	58,695	60,822	65,601	66,431	70,380	5.3	7.9	3.6	7.9	1.3	5.9	
	処方せん枚数(万枚)	70,739	72,008	73,056	76,169	77,851	78,986	79,430	1.8	1.5	4.3	2.2	1.5	0.6	
	1枚当たり調剤医療費(円)	7,305	7,555	8,034	7,985	8,426	8,410	8,861	3.4	6.3	▲ 0.6	5.5	▲ 0.2	5.4	
電算 処理 分	調剤医療費(億円)	41,803	49,630	58,124	60,389	65,133	65,902	69,933	18.7	17.1	3.9	7.9	1.2	6.1	
	電算化率(%)	80.9	91.2	99.0	99.3	99.3	99.2	99.4	—	—	—	—	—	—	
	処方せん枚数(万枚)	57,089	65,638	72,345	75,636	77,289	78,452	78,958	15.0	10.2	4.5	2.2	1.5	0.6	
	電算化率(%)	80.7	91.2	99.0	99.3	99.3	99.3	99.4	—	—	—	—	—	—	
	1枚当たり調剤医療費(円)	7,322	7,561	8,034	7,984	8,427	8,400	8,857	3.3	6.3	▲ 0.6	5.5	▲ 0.3	5.4	
	電算処理分/全数	1.002	1.001	1.000	1.000	1.000	0.999	1.000	—	—	—	—	—	—	

2. 調剤医療費の内訳

調剤医療費の内訳は、技術料が1兆7,371億円(伸び率+2.1%)、薬剤料が5兆2,444億円(+7.5%)で、特定保険医療材料料が118億円(+5.4%)であった。

処方せん1枚当たり調剤医療費は8,857円(伸び率+5.4%)で、その内訳は、技術料が2,200円(+1.4%)、薬剤料が6,642円(+6.8%)で、特定保険医療材料料が15円(+4.7%)であった。

構成割合は技術料が24.8%、薬剤料が75.0%、特定保険医療材料料が0.2%となっていた。

表2-1 調剤医療費の内訳(総額)

	実数							対前年度比(%)						
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
調剤医療費(億円)	-	-	58,124	60,389	65,133	65,902	69,933	-	-	3.9	7.9	1.2	6.1	
技術料(億円)	-	-	14,540	15,911	16,435	17,020	17,371	-	-	9.4	3.3	3.6	2.1	
薬剤料(億円)	-	-	43,487	44,376	48,590	48,771	52,444	-	-	2.0	9.5	0.4	7.5	
内服薬薬剤料(億円)(再掲)	-	-	36,841	37,372	40,881	40,729	43,755	-	-	1.4	9.4	▲0.4	7.4	
頓服薬他薬剤料(億円)(再掲)	-	-	328	343	369	368	382	-	-	4.7	7.4	▲0.2	3.9	
注射薬薬剤料(億円)(再掲)	-	-	1,159	1,293	1,555	1,719	1,959	-	-	11.5	20.3	10.5	14.0	
外用薬薬剤料(億円)(再掲)	-	-	5,159	5,368	5,784	5,955	6,348	-	-	4.0	7.8	2.9	6.6	
後発医薬品薬剤料(億円)(再掲)	-	-	3,002	3,619	4,203	4,958	5,999	-	-	20.5	16.1	18.0	21.0	
特定保険医療材料料(億円)	-	-	96	102	108	112	118	-	-	5.9	6.1	1.0	5.4	

注) 調剤医療費及び処方せん枚数(受付回数)の電算化率が99.0%を超えた平成21年度以降を公表の対象範囲としている。

表2-2 処方せん1枚当たり調剤医療費の内訳と構成割合

	実数							対前年度比(%)						
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
調剤医療費(円)	7,322	7,561	8,034	7,984	8,427	8,400	8,857	3.3	6.3	▲0.6	5.5	▲0.3	5.4	
技術料(円)	1,924	1,984	2,010	2,104	2,126	2,169	2,200	3.1	1.3	4.7	1.1	2.0	1.4	
構成割合(%)	26.3	26.2	25.0	26.3	25.2	25.8	24.8	-	-	-	-	-	-	
薬剤料(円)	5,387	5,565	6,011	5,867	6,287	6,217	6,642	3.3	8.0	▲2.4	7.2	▲1.1	6.8	
構成割合(%)	73.6	73.6	74.8	73.5	74.6	74.0	75.0	-	-	-	-	-	-	
内服薬薬剤料(円)(再掲)	4,573	4,713	5,092	4,941	5,289	5,192	5,542	3.0	8.1	▲3.0	7.0	▲1.8	6.7	
頓服薬他薬剤料(円)(再掲)	41	41	45	45	48	47	48	0.7	9.5	0.2	5.1	▲1.7	3.2	
注射薬薬剤料(円)(再掲)	123	141	160	171	201	219	248	14.7	13.3	6.7	17.8	8.9	13.2	
外用薬薬剤料(円)(再掲)	649	670	713	710	748	759	804	3.2	6.5	▲0.5	5.5	1.4	5.9	
後発医薬品薬剤料(円)(再掲)	304	353	415	478	544	632	760	16.1	17.5	15.3	13.7	16.2	20.2	
特定保険医療材料料(円)	12	12	13	13	14	14	15	3.7	9.8	1.3	3.8	1.8	4.7	
構成割合(%)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	-	-	-	-	-	-	

3. 年齢階級別の状況

処方せん1枚当たり調剤医療費を年齢階級別にみると、年齢とともに高くなり、75歳以上では10,978円と、0歳以上5歳未満の3,255円の約3.37倍となっていた。

表3 年齢階級別処方せん1枚当たり調剤医療費

	実数(円)							対前年度比(%)						
	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	
総数	7,322	7,561	8,034	7,984	8,427	8,400	8,857	3.3	6.3	▲ 0.6	5.5	▲ 0.3	5.4	
0歳以上5歳未満	2,929	3,005	3,129	3,149	3,206	3,200	3,255	2.6	4.1	0.7	1.8	▲ 0.2	1.7	
5歳以上10歳未満	3,875	3,993	4,278	4,280	4,451	4,445	4,608	3.1	7.1	0.0	4.0	▲ 0.2	3.7	
10歳以上15歳未満	4,545	4,672	4,929	5,014	5,225	5,289	5,624	2.8	5.5	1.7	4.2	1.2	6.3	
15歳以上20歳未満	4,694	4,902	5,064	5,225	5,512	5,526	5,785	4.4	3.3	3.2	5.5	0.3	4.7	
20歳以上25歳未満	4,828	5,042	5,221	5,308	5,585	5,600	5,846	4.4	3.6	1.7	5.2	0.3	4.4	
25歳以上30歳未満	5,103	5,316	5,540	5,604	5,909	5,940	6,165	4.2	4.2	1.1	5.4	0.5	3.8	
30歳以上35歳未満	5,430	5,667	5,941	5,975	6,290	6,323	6,566	4.4	4.8	0.6	5.3	0.5	3.8	
35歳以上40歳未満	5,957	6,231	6,572	6,613	6,939	6,966	7,282	4.6	5.5	0.6	4.9	0.4	4.5	
40歳以上45歳未満	6,535	6,828	7,241	7,295	7,719	7,761	8,117	4.5	6.1	0.7	5.8	0.5	4.6	
45歳以上50歳未満	7,120	7,376	7,796	7,794	8,231	8,261	8,673	3.6	5.7	▲ 0.0	5.6	0.4	5.0	
50歳以上55歳未満	7,635	7,881	8,320	8,272	8,704	8,668	9,053	3.2	5.6	▲ 0.6	5.2	▲ 0.4	4.4	
55歳以上60歳未満	8,133	8,345	8,809	8,720	9,180	9,119	9,526	2.6	5.6	▲ 1.0	5.3	▲ 0.7	4.5	
60歳以上65歳未満	8,423	8,665	9,151	9,056	9,537	9,452	9,880	2.9	5.6	▲ 1.0	5.3	▲ 0.9	4.5	
65歳以上70歳未満	8,600	8,817	9,326	9,254	9,767	9,708	10,182	2.5	5.8	▲ 0.8	5.5	▲ 0.6	4.9	
70歳以上75歳未満	8,875	9,111	9,611	9,495	9,981	9,870	10,366	2.7	5.5	▲ 1.2	5.1	▲ 1.1	5.0	
75歳以上	9,220	9,491	10,041	10,008	10,541	10,427	10,978	2.9	5.8	▲ 0.3	5.3	▲ 1.1	5.3	

4. 後発医薬品割合の推移及び後発医薬品割合(数量ベース)階級別保険薬局数構成割合

平成25年4月に公表された「後発医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップ」に基づき、平成25年4月より、後発医薬品に置き換えられる先発医薬品及び後発医薬品をベースとした数量シェアに基づく新指標により、更なる後発医薬品の使用促進を図ることとしており、平成25年4月で46.5%であったものが、平成26年3月には51.2%まで増加した。

年度毎の平均でみると、平成25年度後発医薬品割合は数量ベース(新指標)が47.9%、数量ベース(旧指標)が31.1%(伸び幅+2.3%)、薬剤料ベースが11.5%(+1.2%)、後発医薬品調剤率が55.0%(+2.1%)であった。

なお、それぞれの最高値は、数量ベース(新指標)が51.2%、数量ベース(旧指標)が33.2%、薬剤料ベースが12.7%(いずれも平成26年3月)、後発医薬品調剤率が57.4%(平成26年2月)であった。

後発医薬品割合の階級別に保険薬局数の構成割合をみると、平成26年3月において、数量ベース(旧指標)で後発医薬品割合が22%未満の薬局数は19.1%で、22%以上の薬局数は80.9%となっていた。また、数量ベース(新指標)でみた場合、55%以上の薬局数は45.4%となっていた。

表4-1 平成25年度における後発医薬品割合(新指標)

(単位:%)

	平成25年度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
後発医薬品割合 (数量ベース)	46.5	46.7	45.9	46.3	46.8	47.2	47.8	48.5	48.6	49.4	50.1	51.2

表4-2 各年度毎にみた後発医薬品割合

(単位:%)

	実数								対前年度差						
	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	(平成25 年度 最高値)	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	
数量ベース(新指標)	-	-	-	-	-	-	47.9	51.2	・	・	・	・	・	・	
数量ベース(旧指標)	16.1	18.0	18.9	22.4	23.4	28.7	31.1	33.2	1.9	0.9	3.6	1.0	5.2	2.3	
薬剤料ベース	5.6	6.4	6.9	8.2	8.7	10.2	11.5	12.7	0.7	0.6	1.3	0.5	1.5	1.2	
後発医薬品調剤率	40.1	43.1	44.0	47.7	48.6	52.6	55.0	57.4	3.0	1.0	3.8	0.9	4.1	2.1	

注1) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注2) 「新指標」は、〔後発医薬品の数量〕/〔(後発医薬品のある先発医薬品の数量)+(後発医薬品の数量)〕で算出している。後発医薬品の収載月(6月と12月)には、後発医薬品が初めて収載される先発医薬品があると、算出式の分母の対象となる先発医薬品が増えることにより、新指標による後発医薬品割合が低くなることもある。

注3) 旧指標とは、平成24年度までの後発医薬品割合(数量ベース)の算出方法をいう。

注4) 旧指標による算出では、平成22年4月以降は、経腸成分栄養剤及び特殊ミルク製剤を除外し、平成24年4月以降は、経腸成分栄養剤、特殊ミルク製剤、生薬及び漢方製剤を除外している。

注5) 「後発医薬品調剤率」とは、全処方せん受付回数に対する後発医薬品を調剤した処方せん受付回数の割合をいう。

表4-3 後発医薬品割合(数量ベース)階級別保険薬局数構成割合

【旧指標】

(単位:%)

	平成24年度		平成25年度	
	4月	3月	4月	3月
総数	100.0	100.0	100.0	100.0
10%未満	3.9	3.1	2.7	2.0
10%以上 20%未満	24.2	18.6	17.7	13.1
20%以上 25%未満	15.3	13.4	13.2	10.8
25%以上 30%未満	15.4	14.8	14.7	12.6
30%以上 40%未満	29.0	33.9	34.1	30.6
40%以上 50%未満	9.4	12.6	13.7	23.2
50%以上 60%未満	2.1	2.8	2.9	6.2
60%以上 70%未満	0.5	0.6	0.7	1.2
70%以上 80%未満	0.1	0.1	0.2	0.2
80%以上 90%未満	0.0	0.0	0.0	0.0
90%以上	0.0	0.0	0.0	0.0
22%未満	33.4	26.3	25.1	19.1
22%以上	66.6	73.7	74.9	80.9
22%以上 30%未満	25.3	23.6	23.2	19.4
30%以上 35%未満	15.4	17.0	16.8	13.9
35%以上	25.9	33.2	34.9	47.6

【新指標】

(単位:%)

	平成25年度	
	4月	3月
総数	100.0	100.0
10%未満	0.6	0.4
10%以上 20%未満	4.0	2.8
20%以上 30%未満	12.1	8.7
30%以上 40%未満	17.2	14.1
40%以上 50%未満	22.4	18.0
50%以上 55%未満	13.5	10.5
55%以上 60%未満	12.2	13.5
60%以上 65%未満	8.3	12.5
65%以上 70%未満	4.5	9.2
70%以上 80%未満	4.0	8.2
80%以上 90%未満	1.0	1.8
90%以上	0.2	0.3
55%未満	69.8	54.6
55%以上	30.2	45.4
55%以上 65%未満	20.5	26.0
65%以上	9.7	19.4

注1) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注2) 旧指標による算出では、平成24年4月以降は、経腸成分栄養剤、特殊ミルク製剤、生薬及び漢方製剤を除外している。

注3) 新指標は、〔後発医薬品の数量〕/〔(後発医薬品のある先発医薬品の数量)+(後発医薬品の数量)〕で算出している。

5. 処方せん1枚当たり薬剤料の3要素分解

内服薬の処方せん1枚当たり薬剤料5,528円を、処方せん1枚当たり薬剤種類数、1種類当たり投薬日数、1種類1日当たり薬剤料に分解すると、各々2.90、21.8日、87円となっていた。

また、内服薬の処方せん1枚当たり薬剤料の伸び率+6.7%を、処方せん1枚当たり薬剤種類数の伸び率、1種類当たり投薬日数の伸び率、1種類1日当たり薬剤料の伸び率に分解すると、各々▲0.0%、+3.5%、+3.2%となっていた。

表5 処方せん1枚当たり薬剤料の3要素分解

	実数							対前年度比(%)					
	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度
内服薬 処方せん1枚当たり薬剤料(円)	4,571	4,706	5,087	4,936	5,283	5,180	5,528	3.0	8.1	▲ 3.0	7.0	▲ 1.9	6.7
処方せん1枚当たり薬剤種類数	2.83	2.85	2.87	2.90	2.90	2.90	2.90	0.8	0.4	1.2	0.0	▲ 0.2	▲ 0.0
1種類当たり投薬日数(日)	17.9	18.8	19.7	19.9	20.5	21.1	21.8	5.3	4.5	0.9	3.0	3.1	3.5
1種類1日当たり薬剤料(円)	90	88	90	86	89	85	87	▲ 3.0	3.0	▲ 5.0	3.9	▲ 4.7	3.2

6-1. 薬効分類別の状況(1)(薬剤料総額)

内服薬の薬剤料(総額)を薬効大分類別にみると、循環器官用薬が1兆1,412億円と最も高く、次いで中枢神経系用薬が7,066億円となっている。伸び率は、その他の代謝性医薬品が+13.5%と最も高く、呼吸器官用薬が▲1.4%と最も低い。

後発医薬品については、循環器官用薬が1,396億円と最も高く、次いで消化器官用薬が1,028億円となっている。伸び率は、アレルギー用薬が+49.5%と最も高く、ビタミン剤が▲0.6%と最も低い。

表6-1 内服薬 薬効分類別 薬剤料

	総額(億円)			後発医薬品(億円)(再掲)			対前年度比(%)		後発医薬品(再掲)	
	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 24年度	平成 25年度
内服薬 総数	40,830	40,642	43,650	3,690	4,421	5,364	▲ 0.5	7.4	19.8	21.3
11 中枢神経系用薬	6,121	6,394	7,066	229	427	587	4.5	10.5	86.3	37.4
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	681	652	660	46	72	100	▲ 4.2	1.2	57.2	39.4
114 解熱鎮痛消炎剤	752	778	866	55	65	75	3.5	11.3	17.2	15.0
116 抗パーキンソン剤	543	555	598	16	17	20	2.3	7.7	6.4	19.7
117 精神神経用剤	2,129	2,201	2,367	64	104	157	3.4	7.5	61.9	50.5
119 その他中枢神経系用薬	1,664	1,779	2,076	26	145	208	6.9	16.7	449.6	43.2
21 循環器官用薬	11,367	10,842	11,412	929	1,151	1,396	▲ 4.6	5.3	23.9	21.3
212 不整脈用剤	601	554	562	52	61	73	▲ 7.9	1.5	16.2	20.0
214 血圧降下剤	5,318	5,133	5,393	113	154	213	▲ 3.5	5.1	35.8	38.3
217 血管拡張剤	1,750	1,532	1,525	436	474	550	▲ 12.5	▲ 0.5	8.7	16.0
218 高脂血症用剤	2,768	2,628	2,815	217	353	444	▲ 5.1	7.2	62.6	25.6
22 呼吸器官用薬	543	504	497	76	93	103	▲ 7.0	▲ 1.4	22.5	10.8
23 消化器官用薬	3,999	3,801	4,099	734	874	1,028	▲ 5.0	7.8	19.1	17.6
232 消化性潰瘍用剤	2,929	2,712	2,930	506	617	725	▲ 7.4	8.0	21.8	17.6
239 その他の消化器官用薬	546	551	579	14	21	45	1.0	5.0	52.5	108.1
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	1,153	1,156	1,231	74	82	93	0.2	6.6	11.4	12.2
31 ビタミン剤	771	768	842	356	320	318	▲ 0.4	9.7	▲ 10.1	▲ 0.6
32 滋養強壮薬	505	488	504	20	21	23	▲ 3.3	3.2	8.1	10.2
325 蛋白アミノ酸製剤	443	429	442	11	12	13	▲ 3.1	3.0	1.7	10.4
33 血液・体液用薬	2,644	2,746	3,096	301	341	401	3.9	12.8	13.1	17.7
39 その他の代謝性医薬品	4,633	4,946	5,616	377	429	514	6.7	13.5	13.7	19.9
396 糖尿病用剤	2,014	2,250	2,682	181	204	222	11.7	19.2	12.7	9.0
399 他に分類されない代謝性医薬品	2,060	2,124	2,315	102	129	192	3.1	9.0	26.2	49.0
42 腫瘍用薬	2,043	2,069	2,223	140	157	211	1.3	7.4	11.9	34.8
422 代謝拮抗剤	499	479	477	0	0	4	▲ 3.9	▲ 0.4	▲ 23.2	7635.5
429 その他の腫瘍用薬	1,479	1,525	1,679	138	155	206	3.1	10.1	12.0	32.8
44 アレルギー用薬	2,878	2,797	2,788	210	266	398	▲ 2.8	▲ 0.3	26.6	49.5
52 漢方製剤	862	928	985	-	-	-	7.7	6.2	-	-
61 抗生物質製剤	1,083	979	970	97	118	138	▲ 9.6	▲ 1.0	21.8	16.4
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	489	448	439	30	42	50	▲ 8.4	▲ 2.1	40.8	19.4
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	504	439	408	60	68	79	▲ 12.8	▲ 7.1	14.3	15.1
62 化学療法剤	1,446	1,415	1,470	108	99	109	▲ 2.1	3.8	▲ 7.9	9.6
624 合成抗菌剤	438	445	437	32	28	26	1.5	▲ 1.7	▲ 14.0	▲ 4.5
625 抗ウイルス剤	730	722	785	14	10	17	▲ 1.0	8.7	▲ 23.2	61.8

注1) 表示していない項目(薬効)があるので、内訳を足し上げても総数と一致しない。

注2) 「-」は0を意味する。

6-2. 薬効分類別の状況(2)(処方せん1枚当たり薬剤料)

内服薬の処方せん1枚当たり薬剤料を薬効大分類別にみると、循環器官用薬が1,445円と最も高く、次いで中枢神経系用薬が895円となっている。伸び率は、その他の代謝性医薬品が+12.8%と最も高く、呼吸器官用薬が▲2.0%と最も低い。

表6-2 内服薬 薬効分類別処方せん1枚当たり薬剤料

								対前年度比(%)					
	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度
内服薬 総数	4,571	4,706	5,087	4,936	5,283	5,180	5,528	3.0	8.1	▲ 3.0	7.0	▲ 1.9	6.7
11 中枢神経系用薬	555	596	658	685	792	815	895	7.2	10.5	4.1	15.6	2.9	9.8
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	78	84	89	85	88	83	84	7.3	6.6	▲ 4.1	3.1	▲ 5.6	0.5
114 解熱鎮痛消炎剤	81	84	91	89	97	99	110	3.9	8.4	▲ 3.1	9.8	1.9	10.6
116 抗パーキンソン剤	62	62	66	66	70	71	76	1.3	5.4	0.6	6.2	0.8	7.0
117 精神神経用剤	209	220	240	248	276	281	300	5.1	9.2	3.3	11.1	1.8	6.9
119 その他中枢神経系用薬	95	113	136	159	215	227	263	19.0	20.0	17.4	35.2	5.3	15.9
21 循環器官用薬	1,360	1,371	1,497	1,407	1,471	1,382	1,445	0.9	9.2	▲ 6.0	4.5	▲ 6.0	4.6
212 不整脈用剤	87	84	86	77	78	71	71	▲ 4.0	2.2	▲ 10.1	0.9	▲ 9.2	0.9
214 血圧降下剤	605	614	677	649	688	654	683	1.6	10.3	▲ 4.2	6.0	▲ 4.9	4.4
217 血管拡張剤	286	275	282	236	226	195	193	▲ 3.8	2.6	▲ 16.2	▲ 4.1	▲ 13.8	▲ 1.1
218 高脂血症用剤	294	309	352	340	358	335	357	5.0	13.9	▲ 3.5	5.4	▲ 6.5	6.5
22 呼吸器官用薬	78	74	73	69	70	64	63	▲ 5.3	▲ 1.6	▲ 4.9	1.3	▲ 8.4	▲ 2.0
23 消化器官用薬	487	492	530	491	517	485	519	0.9	7.7	▲ 7.3	5.4	▲ 6.4	7.2
232 消化性潰瘍用剤	364	366	395	360	379	346	371	0.5	7.9	▲ 8.8	5.2	▲ 8.8	7.3
239 その他の消化器官用薬	58	60	65	65	71	70	73	2.7	9.9	▲ 0.6	8.7	▲ 0.5	4.4
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	125	134	148	142	149	147	156	6.7	10.6	▲ 3.8	5.0	▲ 1.3	5.9
31 ビタミン剤	111	106	109	98	100	98	107	▲ 3.8	2.3	▲ 9.7	1.4	▲ 1.8	9.0
32 滋養強壮薬	62	64	69	66	65	62	64	2.9	7.7	▲ 4.3	▲ 0.7	▲ 4.7	2.6
325 蛋白アミノ酸製剤	54	56	60	58	57	55	56	3.3	8.3	▲ 4.1	▲ 0.9	▲ 4.6	2.3
33 血液・体液用薬	260	281	316	309	342	350	392	8.3	12.2	▲ 2.2	10.8	2.3	12.0
39 その他の代謝性医薬品	471	490	537	532	599	630	711	4.2	9.5	▲ 0.9	12.6	5.2	12.8
396 糖尿病用剤	179	187	205	210	261	287	340	4.9	9.5	2.2	24.3	10.1	18.4
399 他に分類されない代謝性医薬品	207	221	247	246	266	271	293	6.9	12.0	▲ 0.5	8.3	1.6	8.3
42 腫瘍用薬	233	243	260	255	264	264	281	4.5	7.0	▲ 2.1	3.7	▲ 0.2	6.7
422 代謝拮抗剤	79	76	74	69	65	61	60	▲ 3.7	▲ 2.8	▲ 7.1	▲ 6.5	▲ 5.3	▲ 1.0
429 その他の腫瘍用薬	146	159	178	178	191	194	213	8.6	11.7	0.1	7.7	1.6	9.4
44 アレルギー用薬	324	341	353	356	372	357	353	5.2	3.5	0.9	4.6	▲ 4.3	▲ 1.0
52 漢方製剤	93	98	106	107	111	118	125	5.4	8.1	0.6	4.3	6.1	5.5
61 抗生物質製剤	157	149	146	141	140	125	123	▲ 5.3	▲ 2.2	▲ 3.4	▲ 0.3	▲ 10.9	▲ 1.6
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	77	73	68	65	63	57	56	▲ 5.3	▲ 6.3	▲ 4.5	▲ 2.8	▲ 9.8	▲ 2.7
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	70	66	67	65	65	56	52	▲ 6.4	1.5	▲ 3.2	0.8	▲ 14.1	▲ 7.7
62 化学療法剤	173	182	195	181	187	180	186	5.2	7.0	▲ 6.9	3.1	▲ 3.6	3.2
624 合成抗菌剤	54	52	52	52	57	57	55	▲ 3.3	▲ 0.8	0.1	9.5	0.0	▲ 2.3
625 抗ウイルス剤	70	81	96	91	94	92	99	15.1	19.1	▲ 5.1	3.6	▲ 2.5	8.0

注)表示していない項目(薬効)があるので、内訳を足し上げても総数と一致しない。

7. 薬効分類別の状況(3)(処方せん1枚当たり薬剤種類数)

内服薬の処方せん1枚当たり薬剤種類数を薬効大分類別にみると、循環器官用薬が0.62と最も多く、次いで消化器官用薬が0.48となっている。伸び率は、その他の代謝性医薬品が+3.6%で最も高く、抗生物質製剤が▲4.0%で最も低い。

表7 内服薬 薬効分類別処方せん1枚当たり薬剤種類数

	実数							対前年度比(%)						
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
内服薬 総数	2.83	2.85	2.87	2.90	2.88	2.90	2.90	0.8	0.4	1.2	▲0.8	0.6	▲0.0	
11 中枢神経系用薬	0.46	0.45	0.45	0.45	0.46	0.46	0.47	▲1.5	0.1	▲0.5	1.3	0.6	1.5	
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	0.15	0.14	0.14	0.14	0.14	0.13	0.13	▲3.5	0.4	▲2.1	▲0.5	▲1.8	0.1	
114 解熱鎮痛消炎剤	0.11	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	▲0.9	▲1.5	▲1.0	1.1	0.5	1.0	
116 抗パーキンソン剤	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	▲2.7	▲0.7	▲3.6	▲1.0	▲2.0	0.5	
117 精神神経用剤	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.12	0.13	▲0.4	1.1	▲1.6	▲0.2	▲1.8	0.7	
119 その他中枢神経系用薬	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.03	0.04	14.6	13.2	23.7	54.5	22.6	17.0	
21 循環器官用薬	0.58	0.60	0.62	0.62	0.61	0.62	0.62	3.1	4.1	▲0.4	▲0.7	0.3	1.2	
212 不整脈用剤	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	▲0.5	0.6	▲1.3	1.8	1.2	3.7	
214 血圧降下剤	0.19	0.20	0.21	0.21	0.22	0.22	0.22	5.6	5.6	0.7	1.5	0.1	0.8	
217 血管拡張剤	0.17	0.17	0.17	0.16	0.16	0.15	0.15	0.4	1.3	▲3.3	▲4.5	▲2.5	▲0.7	
218 高脂血症用剤	0.10	0.11	0.12	0.12	0.12	0.13	0.13	7.8	9.2	3.8	2.6	2.7	4.5	
22 呼吸器官用薬	0.27	0.27	0.25	0.27	0.27	0.27	0.26	▲1.7	▲5.2	6.6	▲1.6	0.3	▲3.0	
23 消化器官用薬	0.50	0.49	0.49	0.49	0.48	0.49	0.48	▲1.1	▲0.2	▲0.5	▲1.5	1.6	▲0.7	
232 消化性潰瘍用剤	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	▲0.5	0.7	▲1.4	0.0	▲0.4	0.2	
239 その他の消化器官用薬	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	▲3.1	0.2	0.8	▲1.3	4.3	▲2.5	
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	0.03	0.03	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	4.6	5.1	0.3	1.1	3.0	1.9	
31 ビタミン剤	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.7	0.6	▲1.1	▲0.7	▲4.7	0.6	
32 滋養強壮薬	0.02	0.02	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02	0.5	2.1	▲0.7	▲2.0	▲0.9	0.9	
325 蛋白アミノ酸製剤	0.00	0.00	0.00	0.01	0.00	0.01	0.01	6.3	7.8	3.2	▲3.1	3.8	3.7	
33 血液・体液用薬	0.12	0.13	0.13	0.13	0.14	0.14	0.14	4.3	3.1	1.8	2.8	1.1	1.7	
39 その他の代謝性医薬品	0.20	0.21	0.21	0.22	0.21	0.22	0.23	3.3	4.0	3.5	▲4.0	2.3	3.6	
396 糖尿病用剤	0.08	0.08	0.09	0.09	0.10	0.10	0.11	6.1	6.6	8.7	3.4	4.9	7.1	
399 他に分類されない代謝性医薬品	0.04	0.05	0.05	0.05	0.05	0.06	0.06	7.5	8.2	2.3	2.9	0.9	0.9	
42 腫瘍用薬	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.2	1.0	▲1.4	▲3.3	▲1.7	1.2	
422 代謝拮抗剤	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	▲3.8	▲3.7	▲6.0	▲12.2	▲6.1	▲2.2	
429 その他の腫瘍用薬	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.4	4.8	2.0	2.6	0.4	3.1	
44 アレルギー用薬	0.20	0.21	0.20	0.21	0.21	0.21	0.20	2.4	▲4.9	6.1	▲2.0	1.1	▲3.5	
52 漢方製剤	0.05	0.06	0.06	0.06	0.06	0.07	0.07	6.5	5.9	4.1	2.8	8.2	3.5	
61 抗生物質製剤	0.13	0.13	0.12	0.13	0.12	0.12	0.12	▲2.1	▲5.0	3.5	▲3.6	▲2.6	▲4.0	
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	0.08	0.08	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	▲2.9	▲7.1	2.4	▲4.3	▲2.9	▲2.0	
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.04	▲0.2	▲1.4	5.1	▲0.1	▲6.3	▲7.3	
62 化学療法剤	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	3.6	6.5	▲5.6	5.8	▲0.1	▲2.2	
624 合成抗菌剤	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	▲2.5	▲2.6	9.2	6.2	6.4	▲3.8	
625 抗ウイルス剤	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	18.5	39.6	▲31.3	7.1	▲11.8	0.1	

注)表示していない項目(薬効)があるので、内訳を足し上げても総数と一致しない。

8. 薬効分類別の状況(4)(1種類当たり投薬日数)

内服薬の1種類当たり投薬日数を薬効大分類別にみると、最も長いのは腫瘍用薬の38.5日であり、最も短いのは抗生物質製剤の6.2日である。伸び率は、消化器官用薬が4.0%で最も高く、滋養強壮薬が+1.9%で最も低い。

表8 内服薬 薬効分類別1種類当たり投薬日数

	実数(日)							対前年度比(%)					
	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度
内服薬 総数	17.9	18.8	19.7	19.9	20.6	21.1	21.8	5.3	4.5	0.9	3.9	2.2	3.5
11 中枢神経系用薬	16.4	18.0	18.9	19.1	19.7	20.3	20.8	10.1	4.5	1.6	3.0	2.7	2.7
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	16.4	19.4	20.4	20.9	21.5	22.1	22.5	18.7	5.0	2.6	2.9	2.5	2.0
114 解熱鎮痛消炎剤	12.1	12.7	13.3	13.5	13.8	14.3	14.8	4.9	4.7	1.7	2.1	3.5	4.1
116 抗パーキンソン剤	21.8	23.2	23.8	24.4	24.9	25.4	25.7	6.0	3.0	2.5	1.8	1.9	1.4
117 精神神経用剤	19.5	20.8	21.4	21.7	22.3	22.9	23.3	6.6	3.0	1.6	2.7	2.4	1.9
119 その他中枢神経系用薬	22.1	23.0	23.4	22.2	21.0	23.0	23.8	4.1	1.7	▲ 5.3	▲ 5.4	9.9	3.4
21 循環器官用薬	25.6	26.5	27.3	27.9	28.7	29.4	30.1	3.7	2.9	2.1	3.2	2.3	2.4
212 不整脈用剤	26.4	27.3	28.1	28.6	29.1	30.1	30.8	3.7	2.7	2.0	1.8	3.2	2.4
214 血圧降下剤	26.3	27.3	28.0	28.6	29.4	30.3	31.1	3.6	2.7	2.1	2.8	3.1	2.6
217 血管拡張剤	25.8	26.7	27.5	28.1	28.7	29.5	30.2	3.6	2.8	2.3	2.3	2.7	2.4
218 高脂血症用剤	26.8	27.9	28.8	29.4	30.3	31.2	31.9	4.0	3.3	2.2	2.9	3.1	2.2
22 呼吸器官用薬	7.6	7.7	7.9	7.8	8.0	8.0	8.2	1.6	3.3	▲ 1.6	2.4	0.0	2.1
23 消化器官用薬	18.1	19.0	19.8	20.0	20.9	21.1	21.9	5.3	4.2	1.1	4.3	0.8	4.0
232 消化性潰瘍用剤	19.6	20.5	21.2	21.7	22.3	22.9	23.6	4.6	3.6	2.1	2.8	2.6	3.2
239 その他の消化器官用薬	16.4	17.7	18.5	18.6	19.5	19.2	20.3	7.6	4.6	0.9	4.6	▲ 1.3	5.6
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	25.9	27.1	28.0	28.7	29.6	30.1	31.1	4.9	3.3	2.3	3.3	1.7	3.3
31 ビタミン剤	21.5	22.3	23.0	23.6	24.2	24.9	25.7	4.0	3.2	2.4	2.7	2.9	3.0
32 滋養強壮薬	21.8	22.5	23.1	23.5	24.1	24.4	24.8	3.4	2.6	1.4	2.9	0.9	1.9
325 蛋白アミノ酸製剤	18.4	18.9	19.3	19.5	19.9	20.0	20.2	2.9	2.2	0.8	2.1	0.9	0.9
33 血液・体液用薬	23.3	24.2	24.9	25.1	25.4	25.8	26.4	3.6	3.1	0.6	1.2	1.9	2.2
39 その他の代謝性医薬品	20.8	21.2	21.7	21.9	23.9	24.8	25.7	1.8	2.5	0.5	9.5	3.6	3.6
396 糖尿病用剤	27.4	28.4	29.0	28.3	30.1	31.1	31.8	3.6	2.1	▲ 2.5	6.4	3.4	2.2
399 他に分類されない代謝性医薬品	17.6	15.5	14.7	14.7	14.7	14.6	14.7	▲ 11.8	▲ 5.1	▲ 0.0	▲ 0.3	▲ 0.8	0.5
42 腫瘍用薬	31.3	32.5	33.5	34.4	36.5	37.5	38.5	4.0	3.2	2.6	6.0	2.8	2.6
422 代謝拮抗剤	21.0	20.5	20.1	19.4	20.0	20.1	20.0	▲ 2.0	▲ 2.3	▲ 3.3	3.3	0.2	▲ 0.3
429 その他の腫瘍用薬	40.3	42.2	43.4	44.5	45.9	47.0	47.9	4.7	3.0	2.4	3.1	2.4	2.1
44 アレルギー用薬	12.3	13.0	13.7	14.0	14.6	15.1	15.6	5.6	5.2	2.3	4.1	3.5	3.2
52 漢方製剤	16.9	17.7	18.4	18.8	19.3	19.7	20.2	4.5	4.1	2.0	2.5	2.3	2.7
61 抗生物質製剤	5.6	5.7	5.8	5.8	6.0	6.1	6.2	2.1	1.4	0.8	3.3	1.0	2.9
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	4.3	4.4	4.4	4.5	4.5	4.6	4.6	1.3	0.6	1.3	1.3	1.2	1.4
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	6.9	7.1	7.1	7.1	7.2	7.5	7.8	2.5	0.9	▲ 0.3	0.8	4.0	4.7
62 化学療法剤	9.1	9.5	9.3	9.5	9.3	9.5	9.9	4.1	▲ 2.1	2.5	▲ 2.3	2.2	3.9
624 合成抗菌剤	5.2	5.3	5.3	5.2	5.2	5.2	5.3	1.6	▲ 0.3	▲ 1.0	0.2	▲ 0.4	1.4
625 抗ウイルス剤	7.6	7.8	7.4	9.0	9.1	10.1	10.6	2.5	▲ 6.2	22.8	0.3	11.5	5.2

注)表示していない項目(薬効)がある。

9. 薬効分類別の状況(5)(1種類1日当たり薬剤料)

内服薬の1種類1日当たり薬剤料を薬効大分類別にみると、最も高いのは腫瘍用薬の1,295円であり、最も低いのは呼吸器官用薬の30円である。

伸び率は、血液・体液用薬が+7.8%で最も高く、呼吸器官用薬が▲1.0%で最も低い。

表9 内服薬 薬効分類別1種類1日当たり薬剤料

	実数(円)							対前年度比(%)					
	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度
内服薬 総数	90	88	90	86	89	85	87	▲ 3.0	3.0	▲ 5.0	3.9	▲ 4.7	3.2
11 中枢神経系用薬	74	73	77	79	88	88	92	▲ 1.2	5.5	3.0	10.8	▲ 0.4	5.3
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	33	31	31	30	30	28	28	▲ 6.4	1.1	▲ 4.6	0.7	▲ 6.2	▲ 1.5
114 解熱鎮痛消炎剤	64	64	67	64	68	67	71	▲ 0.0	5.1	▲ 3.7	6.3	▲ 2.0	5.1
116 抗パーキンソン剤	147	144	148	151	159	161	169	▲ 1.8	3.0	1.8	5.3	0.9	4.9
117 精神神経用剤	84	83	87	90	97	99	103	▲ 1.1	4.9	3.4	8.5	1.2	4.1
119 その他中枢神経系用薬	430	429	448	449	415	325	311	▲ 0.2	4.3	0.2	▲ 7.5	▲ 21.8	▲ 4.1
21 循環器官用薬	92	87	88	82	83	76	77	▲ 5.7	2.0	▲ 7.6	2.0	▲ 8.4	0.9
212 不整脈用剤	119	111	110	98	96	83	79	▲ 7.0	▲ 1.1	▲ 10.7	▲ 2.6	▲ 13.1	▲ 5.0
214 血圧降下剤	121	113	115	107	109	100	101	▲ 7.1	1.6	▲ 6.8	1.6	▲ 7.8	0.9
217 血管拡張剤	67	62	61	52	51	44	43	▲ 7.6	▲ 1.4	▲ 15.4	▲ 1.8	▲ 13.9	▲ 2.7
218 高脂血症用剤	110	103	104	95	95	84	83	▲ 6.3	0.9	▲ 8.9	▲ 0.1	▲ 11.7	▲ 0.4
22 呼吸器官用薬	38	36	36	33	33	30	30	▲ 5.2	0.5	▲ 9.3	0.4	▲ 8.7	▲ 1.0
23 消化器官用薬	54	53	54	50	52	47	49	▲ 3.1	3.6	▲ 7.9	2.6	▲ 8.6	3.7
232 消化性潰瘍用剤	73	71	73	66	68	61	63	▲ 3.4	3.4	▲ 9.4	2.3	▲ 10.7	3.8
239 その他の消化器官用薬	87	85	89	87	92	89	90	▲ 1.5	4.8	▲ 2.2	5.2	▲ 3.3	1.4
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	151	147	150	140	141	133	134	▲ 2.7	1.9	▲ 6.2	0.5	▲ 5.7	0.6
31 ビタミン剤	50	46	45	40	40	40	42	▲ 8.1	▲ 1.4	▲ 10.9	▲ 0.5	0.0	5.1
32 滋養強壮薬	116	114	118	112	110	105	105	▲ 1.0	2.8	▲ 4.9	▲ 1.5	▲ 4.7	▲ 0.2
325 蛋白アミノ酸製剤	678	640	629	580	581	529	518	▲ 5.6	▲ 1.7	▲ 7.8	0.2	▲ 8.8	▲ 2.2
33 血液・体液用薬	90	90	95	91	97	97	104	0.3	5.5	▲ 4.4	6.6	▲ 0.7	7.8
39 その他の代謝性医薬品	113	112	115	110	118	117	123	▲ 0.9	2.8	▲ 4.8	7.1	▲ 0.8	5.1
396 糖尿病用剤	86	82	83	80	90	91	99	▲ 4.6	0.5	▲ 3.5	13.0	1.5	8.2
399 他に分類されない代謝性医薬品	262	295	322	313	331	336	358	12.8	9.0	▲ 2.7	5.6	1.5	6.7
42 腫瘍用薬	1,262	1,266	1,300	1,258	1,274	1,259	1,295	0.3	2.7	▲ 3.2	1.2	▲ 1.2	2.8
422 代謝拮抗剤	1,564	1,598	1,651	1,688	1,741	1,753	1,779	2.2	3.3	2.2	3.2	0.7	1.5
429 その他の腫瘍用薬	1,144	1,147	1,186	1,136	1,156	1,143	1,187	0.3	3.4	▲ 4.2	1.8	▲ 1.1	3.9
44 アレルギー用薬	128	125	129	120	123	113	112	▲ 2.8	3.5	▲ 7.1	2.5	▲ 8.5	▲ 0.6
52 漢方製剤	102	97	95	90	89	86	85	▲ 5.4	▲ 1.8	▲ 5.2	▲ 1.1	▲ 4.1	▲ 0.7
61 抗生物質製剤	210	199	202	187	187	169	169	▲ 5.2	1.6	▲ 7.4	0.2	▲ 9.4	▲ 0.4
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	223	215	215	198	199	182	179	▲ 3.8	0.4	▲ 8.0	0.4	▲ 8.2	▲ 2.0
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	207	189	193	178	178	157	149	▲ 8.5	2.0	▲ 7.6	0.1	▲ 11.9	▲ 4.9
62 化学療法剤	531	518	531	511	510	482	489	▲ 2.5	2.6	▲ 3.8	▲ 0.2	▲ 5.6	1.5
624 合成抗菌剤	481	470	480	445	458	433	433	▲ 2.3	2.2	▲ 7.4	3.0	▲ 5.6	0.2
625 抗ウイルス剤	1,320	1,252	1,139	1,280	1,234	1,223	1,254	▲ 5.2	▲ 9.0	12.4	▲ 3.6	▲ 0.9	2.5

注)表示していない項目(薬効)がある。

10-1. 薬効分類別の状況(6)(後発医薬品処方せん1枚当たり薬剤料)

後発医薬品の内服薬について、処方せん1枚当たり薬剤料を薬効大分類別にみると、循環器官用薬が177円と最も高く、次いで消化器官用薬が130円となっている。伸び率は、アレルギー用薬が+48.6%で最も高く、ビタミン剤が▲1.2%で最も低い。

表10-1 内服薬 薬効分類別処方せん1枚当たり後発医薬品薬剤料

	実数(円)							対前年度比(%)						
	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	
内服薬 総数	249	294	354	414	477	564	679	18.1	20.5	16.9	15.2	18.0	20.6	
11 中枢神経系用薬	14	18	21	23	30	54	74	26.4	14.0	13.6	26.7	83.5	36.5	
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	3	4	5	5	6	9	13	29.3	12.1	14.3	11.1	54.9	38.5	
114 解熱鎮痛消炎剤	4	5	5	6	7	8	9	18.1	12.5	16.8	12.0	15.5	14.3	
116 抗パーキンソン剤	2	2	2	2	2	2	3	12.7	7.5	2.7	6.1	4.8	19.0	
117 精神神経用剤	3	5	6	7	8	13	20	53.8	24.5	18.7	20.6	59.5	49.5	
119 その他中枢神経系用薬	0	0	0	0	3	19	26	14.1	9.9	14.5	1292.9	441.5	42.3	
21 循環器官用薬	47	65	88	105	120	147	177	38.4	35.5	19.8	14.1	22.1	20.6	
212 不整脈用剤	4	4	5	5	7	8	9	17.5	13.8	15.4	22.7	14.5	19.2	
214 血圧降下剤	8	9	11	13	15	20	27	18.6	20.0	17.2	12.3	33.7	37.4	
217 血管拡張剤	7	20	37	50	56	60	70	179.5	81.5	33.6	13.9	7.1	15.2	
218 高脂血症用剤	19	21	23	23	28	45	56	8.9	10.4	3.0	19.8	60.2	24.8	
22 呼吸器官用薬	10	11	10	9	10	12	13	2.3	▲ 0.7	▲ 15.0	10.5	20.7	10.1	
23 消化器官用薬	41	49	59	76	95	111	130	17.7	20.9	28.2	25.7	17.3	16.8	
232 消化性潰瘍用剤	22	27	34	49	65	79	92	23.1	28.3	42.5	34.5	20.0	16.8	
239 その他の消化器官用薬	1	1	1	2	2	3	6	22.1	36.1	32.1	18.7	50.2	106.8	
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	6	6	7	9	10	11	12	▲ 6.0	20.7	21.7	12.1	9.7	11.4	
31 ビタミン剤	48	47	49	46	46	41	40	▲ 1.0	3.2	▲ 6.7	0.6	▲ 11.4	▲ 1.2	
32 滋養強壮薬	1	2	2	2	3	3	3	23.6	13.3	18.1	11.4	6.5	9.5	
325 蛋白アミノ酸製剤	1	1	1	1	1	1	2	25.0	16.0	12.3	12.7	0.2	9.7	
33 血液・体液用薬	20	23	27	34	39	43	51	19.5	17.3	25.3	13.5	11.4	17.0	
39 その他の代謝性医薬品	27	33	38	42	49	55	65	23.4	16.3	11.2	14.8	12.0	19.1	
396 糖尿病用剤	10	14	17	20	23	26	28	37.0	22.0	16.2	19.9	11.0	8.3	
399 他に分類されない代謝性医薬品	7	8	10	11	13	16	24	25.1	20.8	11.2	20.7	24.3	48.0	
42 腫瘍用薬	3	3	10	15	18	20	27	14.7	191.5	50.7	23.0	10.2	33.9	
422 代謝拮抗剤	0	0	0	0	0	0	0	▲ 34.2	▲ 55.0	▲ 35.4	▲ 26.6	▲ 24.4	7586.0	
429 その他の腫瘍用薬	3	3	10	15	18	20	26	14.9	203.5	51.5	23.1	10.3	32.0	
44 アレルギー用薬	12	16	19	24	27	34	50	32.6	18.8	29.2	13.7	24.7	48.6	
52 漢方製剤	-	-	-	-	-	-	-	
61 抗生物質製剤	6	7	8	11	13	15	17	15.4	10.0	33.6	14.5	20.0	15.6	
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	1	2	2	3	4	5	6	11.1	27.6	65.0	16.2	38.7	18.6	
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	4	5	5	7	8	9	10	16.5	4.6	24.6	13.4	12.6	14.4	
62 化学療法剤	9	10	12	13	14	13	14	7.3	19.7	9.3	4.8	▲ 9.2	8.9	
624 合成抗菌剤	1	0	2	4	4	4	3	▲ 20.4	361.7	61.9	11.2	▲ 15.2	▲ 5.1	
625 抗ウイルス剤	3	2	2	2	2	1	2	▲ 15.2	▲ 12.7	▲ 1.3	▲ 7.3	▲ 24.4	60.7	

注)表示していない項目(薬効)があるので、内訳を足し上げても総数と一致しない。

10-2. 薬効分類別の状況(7)(後発医薬品割合(薬剤料ベース))

内服薬の薬剤料ベースでみた後発医薬品割合を薬効大分類別にみると、ビタミン剤の37.7%が最も高く、次いで消化器官用薬の25.1%となっている。対前年度差は、アレルギー用薬が+4.8%で最も高く、ビタミン剤が▲3.9%で最も低い。

表10-2 内服薬 後発医薬品割合(薬剤料ベース)

	実数(%)							対前年度差(%)						
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
内服薬 総数	5.5	6.3	7.0	8.4	9.0	10.9	12.3	0.8	0.7	1.4	0.6	1.8	1.4	
11 中枢神経系用薬	2.6	3.0	3.1	3.4	3.7	6.7	8.3	0.5	0.1	0.3	0.3	2.9	1.6	
112 催眠鎮静剤、抗不安剤	4.1	5.0	5.2	6.2	6.7	11.0	15.2	0.8	0.3	1.0	0.5	4.3	4.2	
114 解熱鎮痛消炎剤	5.1	5.8	6.0	7.2	7.4	8.3	8.6	0.7	0.2	1.2	0.1	1.0	0.3	
116 抗パーキンソン剤	2.5	2.8	2.9	2.9	2.9	3.0	3.4	0.3	0.1	0.1	▲0.0	0.1	0.3	
117 精神神経用剤	1.5	2.1	2.4	2.8	3.0	4.7	6.6	0.7	0.3	0.4	0.2	1.7	1.9	
119 その他中枢神経系用薬	0.2	0.2	0.2	0.2	1.6	8.2	10.0	▲0.0	▲0.0	▲0.0	1.4	6.6	1.9	
21 循環器官用薬	3.4	4.7	5.9	7.5	8.2	10.6	12.2	1.3	1.1	1.6	0.7	2.4	1.6	
212 不整脈用剤	4.1	5.0	5.6	7.1	8.7	10.9	12.9	0.9	0.6	1.6	1.5	2.3	2.0	
214 血圧降下剤	1.3	1.5	1.6	2.0	2.1	3.0	3.9	0.2	0.1	0.4	0.1	0.9	0.9	
217 血管拡張剤	2.6	7.4	13.2	21.0	24.9	30.9	36.1	4.9	5.7	7.8	3.9	6.0	5.1	
218 高脂血症用剤	6.4	6.7	6.5	6.9	7.8	13.4	15.8	0.2	▲0.2	0.4	0.9	5.6	2.3	
22 呼吸器官用薬	13.2	14.2	14.4	12.8	14.0	18.5	20.7	1.1	0.1	▲1.5	1.2	4.5	2.3	
23 消化器官用薬	8.5	9.9	11.1	15.4	18.4	23.0	25.1	1.4	1.2	4.3	3.0	4.6	2.1	
232 消化性潰瘍用剤	5.9	7.3	8.7	13.5	17.3	22.7	24.8	1.3	1.4	4.9	3.8	5.5	2.0	
239 その他の消化器官用薬	1.2	1.4	1.8	2.4	2.6	3.9	7.7	0.2	0.3	0.6	0.2	1.3	3.8	
25 泌尿生殖器官および肛門用薬	4.9	4.4	4.8	6.0	6.4	7.1	7.5	▲0.6	0.4	1.3	0.4	0.7	0.4	
31 ビタミン剤	43.4	44.6	45.0	46.5	46.2	41.6	37.7	1.2	0.4	1.5	▲0.4	▲4.5	▲3.9	
32 滋養強壮薬	2.2	2.7	2.8	3.5	3.9	4.4	4.7	0.5	0.1	0.7	0.4	0.5	0.3	
325 蛋白アミノ酸製剤	1.5	1.8	1.9	2.3	2.6	2.7	2.9	0.3	0.1	0.3	0.3	0.1	0.2	
33 血液・体液用薬	7.5	8.3	8.7	11.1	11.4	12.4	13.0	0.8	0.4	2.4	0.3	1.0	0.5	
39 その他の代謝性医薬品	5.7	6.7	7.1	8.0	8.1	8.7	9.1	1.0	0.4	0.9	0.2	0.5	0.5	
396 糖尿病用剤	5.6	7.4	8.2	9.3	9.0	9.1	8.3	1.7	0.8	1.1	▲0.3	0.1	▲0.8	
399 他に分類されない代謝性医薬品	3.2	3.7	4.0	4.4	4.9	6.1	8.3	0.5	0.3	0.5	0.5	1.1	2.2	
42 腫瘍用薬	1.3	1.4	3.8	5.8	6.9	7.6	9.5	0.1	2.4	2.0	1.1	0.7	1.9	
422 代謝拮抗剤	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	▲0.0	▲0.0	▲0.0	▲0.0	▲0.0	0.7	
429 その他の腫瘍用薬	1.9	2.0	5.4	8.2	9.4	10.2	12.3	0.1	3.4	2.8	1.2	0.8	2.1	
44 アレルギー用薬	3.6	4.6	5.2	6.7	7.3	9.5	14.3	0.9	0.7	1.5	0.6	2.2	4.8	
52 漢方製剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
61 抗生物質製剤	4.1	5.0	5.6	7.8	9.0	12.1	14.2	0.9	0.6	2.2	1.2	3.1	2.1	
613 グラム陽性・陰性菌に作用するもの	1.9	2.2	3.0	5.1	6.1	9.4	11.5	0.3	0.8	2.2	1.0	3.3	2.1	
614 グラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	6.4	8.0	8.2	10.5	11.9	15.6	19.3	1.6	0.2	2.4	1.3	3.7	3.7	
62 化学療法剤	5.5	5.6	6.2	7.3	7.5	7.0	7.4	0.1	0.7	1.1	0.1	▲0.4	0.4	
624 合成抗菌剤	1.2	1.0	4.5	7.2	7.3	6.2	6.0	▲0.2	3.5	2.8	0.1	▲1.1	▲0.2	
625 抗ウイルス剤	3.7	2.7	2.0	2.1	1.9	1.5	2.2	▲1.0	▲0.7	0.1	▲0.2	▲0.4	0.7	

注)表示していない項目(薬効)がある。

11. 都道府県別の状況(1)(調剤医療費の内訳)

調剤医療費の内訳を都道府県別にみると、処方せん1枚当たり調剤医療費が最も高い石川県では、技術料の割合が21.5%、薬剤料の割合が78.3%となっていた。一方、最も低い佐賀県では技術料の割合が28.8%、薬剤料の割合が71.1%となっていた。

薬剤料全体の伸び率が+7.5%(最高:福井県+11.6%、最低:宮城県+4.7%)であるのに対し、後発医薬品の伸び率は+21.0%(最高:福井県+26.9%、最低:鳥根県+16.6%)と異なっており、全都道府県において、薬剤料全体に比べ、後発医薬品の伸び率が高かった。

表11-1 都道府県別 調剤医療費の報酬別内訳

平成25年度

	総 額 (単位:億円)								処方せん1枚当たり (単位:円)				
	調剤医療費								調剤医療費				
	技術料	構成割合 (%)	薬剤料	後発医薬品	構成割合 (%)	特定保険医療材料	構成割合 (%)	技術料	薬剤料	後発医薬品	特定保険医療材料		
全 国	69,933	17,371	24.8	52,444	5,999	75.0	118	0.2	8,857	2,200	6,642	760	15
北海道	3,666	816	22.2	2,845	352	77.6	5	0.1	10,448	2,325	8,109	1,004	15
青 森	909	225	24.8	682	87	75.0	2	0.2	9,039	2,239	6,778	867	22
岩 手	826	193	23.3	632	92	76.5	1	0.2	9,734	2,270	7,447	1,088	16
宮 城	1,392	345	24.8	1,044	125	75.0	2	0.2	8,778	2,178	6,587	788	14
秋 田	831	183	22.0	647	66	77.8	2	0.2	10,391	2,286	8,086	826	19
山 形	676	171	25.3	503	69	74.4	2	0.3	8,896	2,252	6,619	912	25
福 島	1,212	287	23.7	923	103	76.2	2	0.2	9,700	2,297	7,389	824	15
茨 城	1,567	365	23.3	1,200	131	76.6	2	0.1	9,675	2,251	7,411	810	13
栃 木	939	236	25.2	701	84	74.7	1	0.1	8,622	2,171	6,437	768	13
群 馬	891	214	24.1	675	84	75.7	2	0.2	9,113	2,194	6,902	863	16
埼 玉	3,478	864	24.8	2,609	317	75.0	5	0.1	8,688	2,157	6,518	793	13
千 葉	3,091	751	24.3	2,334	275	75.5	6	0.2	8,899	2,161	6,721	791	17
東 京	8,221	2,029	24.7	6,179	631	75.2	13	0.2	8,588	2,119	6,454	659	14
神奈川	5,073	1,273	25.1	3,792	420	74.8	7	0.1	8,422	2,114	6,296	697	12
新 潟	1,389	344	24.8	1,043	130	75.1	2	0.2	9,063	2,246	6,803	847	14
富 山	477	112	23.5	364	46	76.2	1	0.2	9,770	2,301	7,449	934	21
石 川	599	129	21.5	469	52	78.3	1	0.2	11,205	2,412	8,772	967	21
福 井	313	68	21.8	244	30	78.0	1	0.3	10,742	2,338	8,373	1,016	30
山 梨	501	114	22.7	386	40	77.1	1	0.2	9,692	2,196	7,473	781	22
長 野	1,147	272	23.7	873	118	76.1	2	0.2	10,040	2,381	7,642	1,035	18
岐 阜	1,074	272	25.4	800	92	74.5	2	0.1	8,751	2,220	6,518	748	13
静 岡	2,014	505	25.1	1,506	175	74.8	3	0.2	8,691	2,178	6,498	753	15
愛 知	3,419	869	25.4	2,545	279	74.4	5	0.1	8,524	2,167	6,345	696	13
三 重	853	219	25.6	633	74	74.2	1	0.2	8,571	2,198	6,359	748	13
滋 賀	688	160	23.3	525	55	76.4	2	0.3	9,439	2,202	7,208	754	29
京 都	1,259	275	21.8	981	95	77.9	4	0.3	10,607	2,313	8,263	801	31
大 阪	4,687	1,141	24.3	3,537	361	75.5	9	0.2	9,165	2,231	6,917	705	18
兵 庫	3,098	798	25.8	2,295	250	74.1	5	0.2	8,538	2,200	6,325	688	13
奈 良	587	155	26.4	432	58	73.5	1	0.1	8,612	2,272	6,330	844	10
和歌山	424	104	24.4	320	33	75.4	1	0.1	9,091	2,223	6,855	718	13
鳥 取	333	84	25.1	249	28	74.7	1	0.2	9,227	2,317	6,892	780	19
島 根	430	112	26.0	317	41	73.8	1	0.2	9,133	2,375	6,738	864	20
岡 山	929	247	26.6	680	83	73.2	2	0.2	8,369	2,226	6,129	751	14
広 島	1,750	458	26.2	1,289	135	73.7	3	0.2	8,424	2,203	6,207	651	14
山 口	899	235	26.2	662	77	73.7	1	0.1	8,489	2,223	6,254	730	12
徳 島	377	91	24.2	285	25	75.6	1	0.2	9,215	2,231	6,964	614	20
香 川	584	142	24.3	441	46	75.4	2	0.3	9,231	2,241	6,961	721	29
愛 媛	647	161	25.0	484	50	74.9	1	0.2	8,815	2,201	6,599	687	15
高 知	479	107	22.4	371	39	77.5	1	0.1	10,466	2,343	8,109	859	14
福 岡	2,859	807	28.2	2,048	237	71.6	4	0.1	7,611	2,149	5,452	632	10
佐 賀	534	154	28.8	380	43	71.1	1	0.1	7,474	2,153	5,312	595	9
長 崎	888	232	26.2	654	78	73.7	1	0.2	8,521	2,230	6,277	752	14
熊 本	963	264	27.4	698	92	72.4	2	0.2	7,930	2,170	5,743	761	16
大 分	711	180	25.3	531	64	74.6	1	0.1	8,914	2,256	6,651	801	7
宮 崎	667	179	26.8	488	62	73.1	1	0.1	8,141	2,178	5,954	762	10
鹿 児 島	930	261	28.1	668	101	71.8	1	0.1	7,985	2,240	5,735	866	9
沖 縄	648	167	25.8	479	72	73.9	2	0.3	8,604	2,222	6,357	950	25

表11-2 都道府県別 調剤医療費の報酬別内訳 (対前年度比)

	総 額								処方せん1枚当たり				
	調剤医療費								調剤医療費				
	技術料	構成割合	薬剤料	後発医薬品	構成割合	特定保険 医療材料 料	構成割合	技術料	薬剤料	後発医薬品	特定保険 医療材料 料		
全 国	6.1	2.1	▲ 1.0	7.5	21.0	1.0	5.4	▲ 0.0	5.4	1.4	6.8	20.2	4.7
北海道	6.3	2.5	▲ 0.8	7.5	20.8	0.8	5.0	▲ 0.0	4.9	1.1	6.0	19.1	3.6
青 森	6.7	2.2	▲ 1.1	8.3	20.3	1.1	2.2	▲ 0.0	6.0	1.5	7.6	19.5	1.5
岩 手	5.7	1.4	▲ 1.0	7.0	18.7	1.0	12.7	0.0	5.7	1.5	7.1	18.7	12.8
宮 城	3.4	▲ 0.6	▲ 1.0	4.7	18.7	1.0	5.6	0.0	5.9	1.9	7.4	21.7	8.3
秋 田	4.9	1.1	▲ 0.8	6.0	24.2	0.8	1.3	▲ 0.0	5.5	1.7	6.7	25.0	1.9
山 形	6.0	2.7	▲ 0.8	7.3	18.2	0.9	▲ 10.7	▲ 0.1	4.8	1.5	6.1	16.9	▲ 11.8
福 島	4.1	▲ 0.7	▲ 1.1	5.6	17.5	1.1	6.9	0.0	6.3	1.4	7.9	20.1	9.2
茨 城	5.5	1.4	▲ 1.0	6.8	17.7	1.0	5.6	0.0	5.3	1.1	6.6	17.4	5.3
栃 木	6.7	3.0	▲ 0.9	8.0	20.5	0.9	3.4	▲ 0.0	4.9	1.2	6.1	18.4	1.6
群 馬	7.7	4.0	▲ 0.9	9.0	25.0	0.9	12.9	0.0	5.6	1.9	6.8	22.5	10.7
埼 玉	6.2	2.3	▲ 1.0	7.6	22.3	1.0	5.3	▲ 0.0	5.1	1.2	6.5	21.1	4.2
千 葉	6.2	1.8	▲ 1.0	7.7	21.1	1.0	8.7	0.0	5.9	1.6	7.4	20.8	8.4
東 京	4.9	1.2	▲ 0.9	6.1	23.1	0.9	5.8	0.0	4.9	1.3	6.1	23.1	5.8
神 奈 川	5.2	1.5	▲ 0.9	6.5	19.8	0.9	0.1	▲ 0.0	5.5	1.8	6.8	20.1	0.3
新 潟	5.1	1.6	▲ 0.8	6.3	18.5	0.8	11.3	0.0	4.7	1.2	5.9	18.0	10.9
富 山	7.7	4.3	▲ 0.8	8.8	20.4	0.8	▲ 2.3	▲ 0.0	4.5	1.1	5.6	16.8	▲ 5.2
石 川	7.0	4.1	▲ 0.6	7.8	21.5	0.6	7.5	0.0	4.0	1.1	4.8	18.1	4.4
福 井	10.5	7.0	▲ 0.7	11.6	26.9	0.8	▲ 1.2	▲ 0.0	4.1	0.8	5.1	19.5	▲ 6.9
山 梨	5.8	1.1	▲ 1.1	7.2	25.1	1.1	8.5	0.0	6.2	1.5	7.7	25.6	9.0
長 野	7.0	3.2	▲ 0.9	8.3	21.1	0.9	1.4	▲ 0.0	5.4	1.7	6.7	19.4	▲ 0.1
岐 阜	6.8	2.8	▲ 1.0	8.2	20.8	1.0	5.7	▲ 0.0	5.0	1.1	6.4	18.9	4.0
静 岡	6.3	2.0	▲ 1.1	7.8	18.6	1.1	5.1	▲ 0.0	5.7	1.4	7.2	17.9	4.5
愛 知	7.3	2.6	▲ 1.2	9.0	21.9	1.2	7.2	▲ 0.0	6.5	1.8	8.2	21.0	6.4
三 重	8.0	4.3	▲ 0.9	9.3	22.4	0.9	7.3	▲ 0.0	5.0	1.5	6.3	19.0	4.4
滋 賀	9.5	4.5	▲ 1.1	11.2	24.3	1.1	3.5	▲ 0.0	6.5	1.6	8.1	20.8	0.6
京 都	8.1	4.1	▲ 0.8	9.3	23.0	0.8	3.8	▲ 0.0	5.2	1.3	6.3	19.6	1.0
大 阪	7.1	3.3	▲ 0.9	8.4	23.0	0.9	2.3	▲ 0.0	4.8	1.1	6.0	20.3	0.1
兵 庫	7.1	2.5	▲ 1.2	8.8	21.4	1.2	8.9	0.0	5.8	1.2	7.5	19.9	7.6
奈 良	7.4	3.6	▲ 1.0	8.8	20.4	1.0	10.9	0.0	5.1	1.4	6.5	17.8	8.6
和 歌 山	6.1	2.9	▲ 0.8	7.2	21.2	0.8	4.9	▲ 0.0	4.9	1.7	6.0	19.9	3.8
鳥 取	5.3	1.3	▲ 1.0	6.7	21.2	1.0	6.3	0.0	5.6	1.6	7.0	21.6	6.6
島 根	6.2	2.4	▲ 1.0	7.6	16.6	1.0	9.3	0.0	5.3	1.5	6.7	15.5	8.3
山 岡	5.9	1.5	▲ 1.2	7.6	21.0	1.1	23.2	0.0	5.8	1.4	7.5	20.9	23.0
広 島	4.8	0.1	▲ 1.2	6.5	19.0	1.2	9.9	0.0	6.6	1.8	8.4	21.1	11.8
山 口	6.3	1.9	▲ 1.1	8.0	18.5	1.1	5.4	▲ 0.0	5.9	1.5	7.6	18.0	5.0
徳 島	6.6	2.1	▲ 1.1	8.1	22.9	1.0	12.0	0.0	6.3	1.9	7.8	22.6	11.7
香 川	5.9	1.2	▲ 1.1	7.5	23.3	1.1	▲ 0.2	▲ 0.0	6.3	1.7	7.9	23.8	0.3
愛 媛	4.6	1.0	▲ 0.9	5.9	20.0	0.9	2.4	▲ 0.0	5.0	1.4	6.3	20.4	2.8
高 知	7.2	2.5	▲ 1.0	8.6	22.5	1.0	0.0	▲ 0.0	6.3	1.6	7.7	21.5	▲ 0.8
福 岡	6.2	1.8	▲ 1.2	8.1	20.7	1.2	8.0	0.0	5.6	1.2	7.4	20.0	7.3
佐 賀	5.3	1.1	▲ 1.2	7.0	19.5	1.2	28.7	0.0	5.3	1.1	7.0	19.5	28.7
長 崎	5.8	1.6	▲ 1.1	7.5	20.1	1.1	▲ 2.1	▲ 0.0	5.7	1.5	7.4	20.0	▲ 2.2
熊 本	6.7	3.0	▲ 1.0	8.2	20.6	1.0	6.8	0.0	4.8	1.2	6.2	18.4	4.9
大 分	5.5	1.3	▲ 1.1	7.1	18.2	1.0	8.8	0.0	5.5	1.3	7.0	18.1	8.7
宮 崎	6.5	2.2	▲ 1.1	8.1	21.1	1.1	10.2	0.0	5.2	1.0	6.8	19.6	8.9
鹿 児 島	6.6	2.3	▲ 1.2	8.3	19.5	1.2	8.1	0.0	5.3	1.0	7.0	18.0	6.8
沖 縄	7.6	3.1	▲ 1.1	9.3	19.0	1.1	13.6	0.0	5.9	1.4	7.5	17.1	11.7

(注)構成割合は対前年度差。

12. 都道府県別の状況(2)(処方せん1枚当たり薬剤料の3要素分解)

内服薬の処方せん1枚当たり薬剤料を都道府県別にみると、石川県が7,493円と最も高く、処方せん1枚当たり薬剤種類数、1種類当たり投薬日数、1種類1日当たり薬剤料の3要素に分解すると、3.23、25.4日、91円となっており、薬剤種類数は全国で最も高かった。一方、佐賀県が4,441円と最も低く、3要素に分解すると、2.93、17.6日、86円となっており、1種類当たり投薬日数は全国で最も低かった。

表12 都道府県別 内服薬 処方せん1枚当たり薬剤料の3要素分解

平成25年度

	実 額				対前年度比 (単位:%)			
	処方せん1枚当たり薬剤料 (円)				処方せん1枚当たり薬剤料			
	処方せん1枚当たり薬剤種類数	1種類当たり投薬日数(日)	1種類1日当たり薬剤料(円)		処方せん1枚当たり薬剤種類数	1種類当たり投薬日数	1種類1日当たり薬剤料	
全 国	5,528	2.90	21.8	87	6.7	▲ 0.0	3.5	3.2
北海道	6,793	3.20	25.3	84	5.9	▲ 0.4	2.9	3.3
青 森	5,691	2.98	22.7	84	7.6	0.1	4.1	3.3
岩 手	6,339	2.93	26.0	83	7.0	0.3	3.5	3.1
宮 城	5,491	2.89	22.6	84	8.0	0.6	4.0	3.1
秋 田	6,840	3.15	25.9	84	6.4	▲ 0.6	3.8	3.1
山 形	5,548	2.81	23.6	84	6.2	▲ 0.2	2.8	3.5
福 島	6,275	3.08	23.7	86	7.9	0.0	4.7	3.0
茨 城	6,278	2.96	23.9	89	6.6	▲ 0.0	3.2	3.3
栃 木	5,467	2.92	21.7	86	6.1	▲ 0.1	3.5	2.6
群 馬	5,780	2.96	22.3	88	6.5	0.9	3.5	2.0
埼 玉	5,418	2.80	22.3	87	6.4	▲ 0.3	3.7	2.8
千 葉	5,591	2.74	23.3	88	7.2	▲ 0.0	3.9	3.3
東 京	5,336	2.78	21.3	90	5.9	▲ 0.0	2.9	2.9
神奈川	5,216	2.67	21.9	89	6.7	0.2	3.6	2.8
新 潟	5,702	2.73	24.8	84	5.7	▲ 0.6	3.2	3.0
富 山	6,286	2.87	25.3	87	5.3	▲ 0.4	2.3	3.4
石 川	7,493	3.23	25.4	91	4.5	▲ 0.6	2.5	2.5
福 井	7,102	3.15	24.9	91	4.9	▲ 0.8	1.5	4.2
山 梨	6,308	2.85	24.8	89	7.7	0.2	4.3	3.1
長 野	6,415	2.92	26.0	84	6.5	0.3	3.0	3.1
岐 阜	5,417	2.98	20.5	88	6.1	▲ 0.4	3.3	3.1
静 岡	5,367	2.75	22.3	88	7.0	▲ 0.3	4.1	3.1
愛 知	5,242	2.84	20.4	90	8.2	0.5	4.1	3.5
三 重	5,339	2.87	21.4	87	6.3	0.3	3.1	2.8
滋 賀	5,960	2.82	23.4	90	7.8	▲ 0.3	4.6	3.4
京 都	6,836	3.03	23.9	94	5.9	▲ 0.3	2.8	3.4
大 阪	5,705	3.05	20.4	92	5.9	▲ 0.3	2.8	3.3
兵 庫	5,194	2.82	20.9	88	7.2	▲ 0.1	3.8	3.5
奈 良	5,243	2.80	22.6	83	6.4	▲ 0.0	3.9	2.4
和歌山	5,689	2.98	22.1	87	6.2	▲ 0.1	3.0	3.2
鳥 取	5,824	2.98	22.1	89	7.1	▲ 0.1	3.3	3.7
島 根	5,783	3.14	22.2	83	6.7	0.3	2.5	3.8
岡 山	5,152	3.03	20.2	84	6.9	0.5	3.5	2.8
広 島	5,165	2.97	19.1	91	8.3	0.0	4.9	3.3
山 口	5,218	2.83	20.8	89	7.4	0.0	3.9	3.3
徳 島	5,889	3.07	20.8	92	7.1	▲ 0.3	4.4	2.8
香 川	5,813	2.94	21.1	94	8.2	0.4	4.0	3.6
愛 媛	5,465	2.84	21.8	88	6.1	0.1	3.0	2.8
高 知	6,925	3.16	24.4	90	7.5	▲ 0.5	4.4	3.4
福 岡	4,520	2.95	18.1	85	7.3	▲ 0.1	3.6	3.7
佐 賀	4,441	2.93	17.6	86	6.8	▲ 0.4	3.3	3.8
長 崎	5,228	3.06	20.5	83	7.5	0.1	3.8	3.5
熊 本	4,766	3.13	18.9	80	6.2	▲ 0.0	3.1	3.1
大 分	5,603	3.18	20.6	85	6.8	▲ 0.1	3.5	3.3
宮 崎	4,865	2.92	20.4	82	6.4	▲ 0.0	3.1	3.2
鹿 児 島	4,745	2.96	20.1	80	6.7	0.5	3.0	3.1
沖 縄	5,146	2.80	22.5	82	8.0	1.6	1.9	4.3

13. 都道府県別の状況(3)(後発医薬品割合)

平成25年度末における後発医薬品割合を都道府県別にみると、数量ベース(新指標、旧指標)が最も高かったのは沖縄県であり、それぞれ66.5%、45.4%であった。また、薬剤料ベースが最も高かったのは鹿児島県であり、16.6%であった。一方、数量ベース、薬剤料ベースともに最も低かったのは徳島県であり、それぞれ42.4%、27.9%であった。

対前年差をみると、最も高かったのは数量ベース(旧指標)が岡山県の+4.4%、薬剤料ベースが鹿児島県の+2.4%であった。一方、数量ベース(旧指標)、薬剤料ベースともに最も低かったのは福島県であり、それぞれ+2.9%、+1.4%であった。

平成26年3月

表13 都道府県別 後発医薬品割合

(単位:%)

	後発医薬品割合			後発医薬品 調剤率	対前年差			
	数量ベース (新指標)	数量ベース (旧指標)	薬剤料ベース		数量ベース (新指標)	数量ベース (旧指標)	薬剤料ベース	後発医薬品 調剤率
全 国	51.2	33.2	12.6	57.2	-	3.8	1.9	4.4
北海道	51.4	34.1	13.4	61.1	-	3.7	1.9	4.1
青 森	53.4	34.9	13.7	61.7	-	3.2	1.6	3.8
岩 手	56.9	36.4	15.6	63.1	-	3.1	1.7	3.6
宮 城	53.0	33.9	13.1	59.9	-	3.9	2.2	4.9
秋 田	45.4	29.1	11.3	55.0	-	4.2	2.1	4.4
山 形	56.9	37.7	15.0	62.2	-	4.0	1.9	4.3
福 島	47.7	31.3	11.9	58.8	-	2.9	1.4	4.3
茨 城	48.7	31.8	12.0	55.1	-	3.8	1.7	4.9
栃 木	50.2	32.6	13.1	57.3	-	3.4	1.8	4.5
群 馬	55.1	35.8	13.6	59.5	-	4.3	2.1	5.5
埼 玉	53.1	34.5	13.6	57.9	-	4.1	2.2	4.5
千 葉	52.4	33.8	13.0	56.9	-	3.8	1.8	4.6
東 京	48.2	30.3	11.5	51.5	-	4.2	1.9	5.1
神奈川	50.7	32.5	12.4	53.0	-	3.7	1.7	4.6
新 潟	51.9	33.8	13.6	59.5	-	3.8	1.9	4.8
富 山	55.5	36.2	13.7	62.0	-	3.7	2.0	4.4
石 川	51.9	32.9	11.8	58.0	-	3.5	1.6	5.1
福 井	54.0	35.2	13.0	60.8	-	3.9	2.0	4.0
山 梨	44.4	28.2	11.3	49.6	-	3.0	2.1	3.8
長 野	55.4	35.8	14.7	58.4	-	4.1	1.9	5.3
岐 阜	49.7	32.3	12.7	58.1	-	3.3	1.8	3.4
静 岡	52.0	33.9	13.0	57.5	-	4.0	1.8	4.1
愛 知	50.2	32.2	12.3	57.9	-	3.8	1.9	4.2
三 重	52.3	34.0	13.2	59.1	-	3.7	1.9	3.8
滋 賀	48.6	31.9	11.8	55.7	-	3.6	1.7	4.4
京 都	48.5	31.5	10.9	54.1	-	3.6	1.8	4.2
大 阪	48.5	31.8	11.4	55.3	-	3.5	1.9	4.0
兵 庫	50.7	33.2	12.1	56.2	-	3.8	1.8	4.2
奈 良	53.0	35.6	14.5	57.7	-	3.4	1.6	3.6
和歌山	48.3	31.3	11.3	54.1	-	3.4	1.5	4.5
鳥 取	52.5	33.9	12.2	56.6	-	4.4	1.8	5.2
島 根	54.2	35.9	14.1	59.9	-	4.2	2.1	5.2
岡 山	54.2	35.7	13.6	60.0	-	4.4	2.2	4.7
広 島	49.7	32.0	11.9	56.9	-	4.3	2.1	4.5
山 口	53.4	35.1	13.2	61.0	-	4.2	2.2	4.6
徳 島	42.4	27.9	9.6	50.6	-	3.4	1.6	3.6
香 川	49.5	32.6	11.5	57.5	-	4.2	1.9	4.6
愛 媛	49.2	32.4	11.7	58.4	-	3.5	1.7	4.2
高 知	47.0	30.9	11.8	54.4	-	3.9	1.9	3.5
福 岡	53.0	34.3	12.6	60.3	-	3.6	1.8	3.8
佐 賀	52.5	33.8	12.4	59.9	-	3.9	1.9	4.6
長 崎	52.7	34.5	13.2	59.8	-	4.1	2.0	3.9
熊 本	55.6	37.4	14.5	65.2	-	3.9	2.0	4.1
大 分	50.4	33.5	12.8	58.9	-	3.0	1.4	2.8
宮 崎	55.1	36.6	14.1	62.6	-	4.0	2.2	3.7
鹿児島	60.6	41.1	16.6	66.4	-	4.1	2.4	4.0
沖 縄	66.5	45.4	16.0	70.4	-	3.0	1.9	3.1

14. 処方せん発行元医療機関別分析

調剤医療費を処方せん発行元別にみると、病院の2兆8,335億円に比べ、診療所が4兆1,237億円と高く、中でも内科が2兆2,094億円と最も高かった。また、処方せん1枚当たり調剤医療費は、診療所の6,958円に比べ、病院が15,097円と高く、中でも大学病院が23,122円と最も高かった。

内服薬の処方せん1枚当たり薬剤料を、処方せん1枚当たり薬剤種類数、1種類当たり投薬日数、1種類1日当たり薬剤料に分解すると、薬剤料が最も高かった大学病院では投薬日数及び1種類1日あたり薬剤料が、他の医療機関と比べて最も高かった。また、薬剤種類数が最も多かったのは内科であった。

さらに、内服薬について薬効分類別にみると、病院は全数及び処方せん1枚当たりのいずれにおいても、循環器官用薬が最も高かった。一方、診療所は、内科については循環器官用薬が最も高かったものの、診療科によって傾向は異なっていた。

平成25年度末の後発医薬品割合をみると、数量ベース(新指標)が最も高かったのは眼科であり、59.8%であった。また薬剤料ベースが最も高かったのは歯科診療所であり、23.0%であった。一方、数量ベース、薬剤料ベースともに最も低かったのは大学病院であり、それぞれ38.4%(新指標)、6.5%であった。

平成25年度
(億円)

表14-1 調剤医療費の内訳(総額)

	総数																			
	医科													歯科						
	病院				診療所									病院		診療所				
	大学病院	公的病院	法人病院	個人病院	内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他							
調剤医療費(億円)	69,933	69,572	28,335	4,370	11,435	12,307	223	41,237	22,094	1,740	1,841	2,839	2,040	318	1,724	2,544	6,097	178	75	103
技術料(億円)	17,371	17,228	4,659	463	1,652	2,490	54	12,568	6,042	808	539	926	845	112	588	1,066	1,643	96	27	69
薬剤料(億円)	52,444	52,228	23,595	3,888	9,744	9,794	169	28,633	16,021	933	1,302	1,912	1,195	206	1,136	1,478	4,451	82	48	34
内服薬薬剤料(億円)(再掲)	43,755	43,579	20,030	3,164	8,271	8,451	145	23,548	14,083	676	1,135	1,383	668	181	108	1,217	4,097	70	41	29
頓服薬他薬剤料(億円)(再掲)	382	378	142	20	54	67	1	236	128	7	10	7	1	2	1	6	74	3	1	2
注射薬薬剤料(億円)(再掲)	1,959	1,950	1,392	421	592	374	5	558	349	34	15	127	1	2	1	0	27	1	1	0
外用薬薬剤料(億円)(再掲)	6,348	6,321	2,030	283	828	901	18	4,291	1,461	216	141	395	524	21	1,026	254	254	8	5	3
後発医薬品薬剤料(億円)(再掲)	5,999	5,970	2,313	228	930	1,135	21	3,657	2,034	91	175	246	176	17	177	255	485	12	6	6
特定保険医療材料料(億円)	118	117	81	19	39	23	0	36	32	0	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0

注) 処方せん発行元医療機関が特定出来なかったものは掲載していないため、内訳を足し上げても総数と一致しない。

平成25年度
(円)

表14-2 処方せん1枚当たり調剤医療費の内訳と構成割合

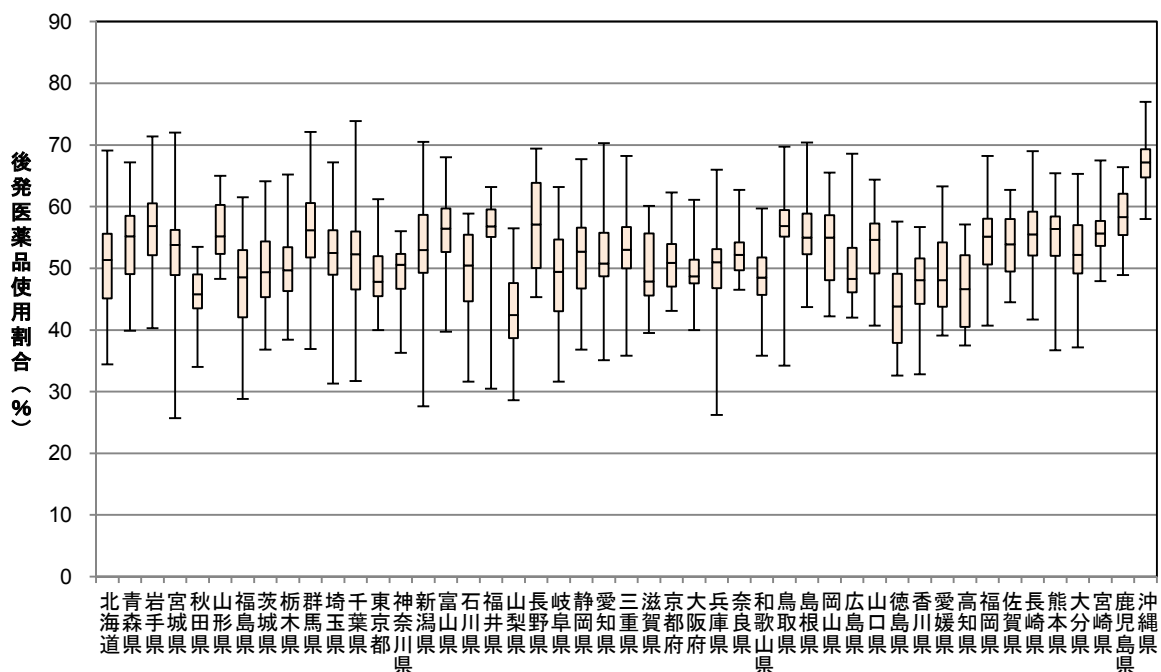
	総数																			
	医科													歯科						
	病院				診療所									病院		診療所				
	大学病院	公的病院	法人病院	個人病院	内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	その他							
調剤医療費(円)	8,857	8,916	15,097	23,122	17,218	12,294	9,790	6,958	8,730	4,125	7,759	5,502	4,400	5,299	3,780	4,408	9,188	2,515	4,064	1,970
技術料(円)	2,200	2,208	2,482	2,450	2,487	2,488	2,368	2,121	2,387	1,914	2,270	1,794	1,823	1,865	1,289	1,847	2,477	1,356	1,464	1,318
構成割合(%)	24.8	24.8	16.4	10.6	14.4	20.2	24.2	30.5	27.3	46.4	29.3	32.6	41.4	35.2	34.1	41.9	27.0	53.9	36.0	66.9
薬剤料(円)	6,642	6,693	12,571	20,570	14,672	9,784	7,413	4,831	6,330	2,210	5,485	3,706	2,577	3,433	2,491	2,561	6,708	1,158	2,598	651
構成割合(%)	75.0	75.1	83.3	89.0	85.2	79.6	75.7	69.4	72.5	53.6	70.7	67.4	58.6	64.8	65.9	58.1	73.0	46.0	63.9	33.1
内服薬薬剤料(円)(再掲)	5,542	5,585	10,672	16,740	12,454	8,443	6,341	3,973	5,564	1,602	4,783	2,680	1,441	3,019	238	2,110	6,174	987	2,216	554
頓服薬他薬剤料(円)(再掲)	48	48	76	106	81	67	46	40	50	16	43	14	3	34	2	11	111	43	61	37
注射薬薬剤料(円)(再掲)	248	250	742	2,227	891	374	241	94	138	81	64	247	2	35	2	1	41	14	52	0
外用薬薬剤料(円)(再掲)	804	810	1,082	1,497	1,246	900	785	724	577	511	595	765	1,131	345	2,249	440	383	114	268	60
後発医薬品薬剤料(円)(再掲)	760	765	1,233	1,204	1,400	1,134	934	617	804	217	739	477	379	281	388	442	732	175	326	122
特定保険医療材料料(円)	15	15	43	102	58	23	9	6	13	1	4	1	0	1	0	0	3	1	3	0
構成割合(%)	0.2	0.2	0.3	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0

15. 後発医薬品使用割合の市町村別状況

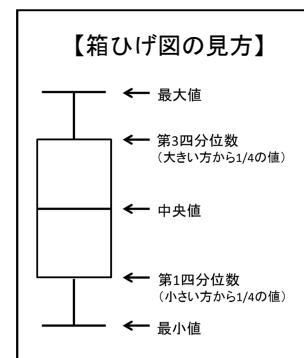
1. 後発医薬品割合の都道府県別分布状況

各都道府県における、市町村別にみた後発医薬品割合の分布状況を示している。表13で後発医薬品割合が最も高かった沖縄県は、中央値が高く、ばらつきも小さい。

図1



- (注1) 保険請求のあった薬局の所在地を示している。(平成26年3月調剤分)
- (注2) 各市町村において、保険請求のあった薬局が3軒以下の地域は除外している。
- (注3) 長方形の下側の辺は第1四分位数、上側の辺は第3四分位数、中央の線は中央値、ひげの両端が最大値、最小値である。
- (注4) 後発医薬品割合は数量ベース(新指標)を用いている。



この資料に関する詳細は、厚生労働省のホームページに掲載しています。

掲載場所 (URL) <http://www.mhlw.go.jp/topics/medias/year/13/gaiyou.html>

2. 後発医薬品割合の地域別結果

表 15 (上位 20)

順位	市町村名	割合(%)	順位	市町村名	割合(%)
1	沖縄県島尻郡与那原町	77.0	11	鳥取県東伯郡湯梨浜町	69.7
2	千葉県長生郡白子町	73.9	12	沖縄県島尻郡八重瀬町	69.6
3	群馬県吾妻郡中之条町	72.1	13	沖縄県那覇市	69.5
4	宮城県宮城郡松島町	72.0	14	長野県下伊那郡松川町	69.4
5	岩手県九戸郡軽米町	71.4	15	長野県上水内郡飯綱町	69.3
6	新潟県南魚沼郡湯沢町	70.5	16	北海道赤平市	69.1
7	島根県鹿足郡津和野町	70.4	17	長野県上伊那郡箕輪町	69.1
8	愛知県西春日井郡豊山町	70.3	18	長崎県東彼杵郡波佐見町	69.0
9	沖縄県糸満市	70.1	19	長野県下伊那郡高森町	68.8
10	沖縄県浦添市	70.1	20	沖縄県宜野湾市	68.8

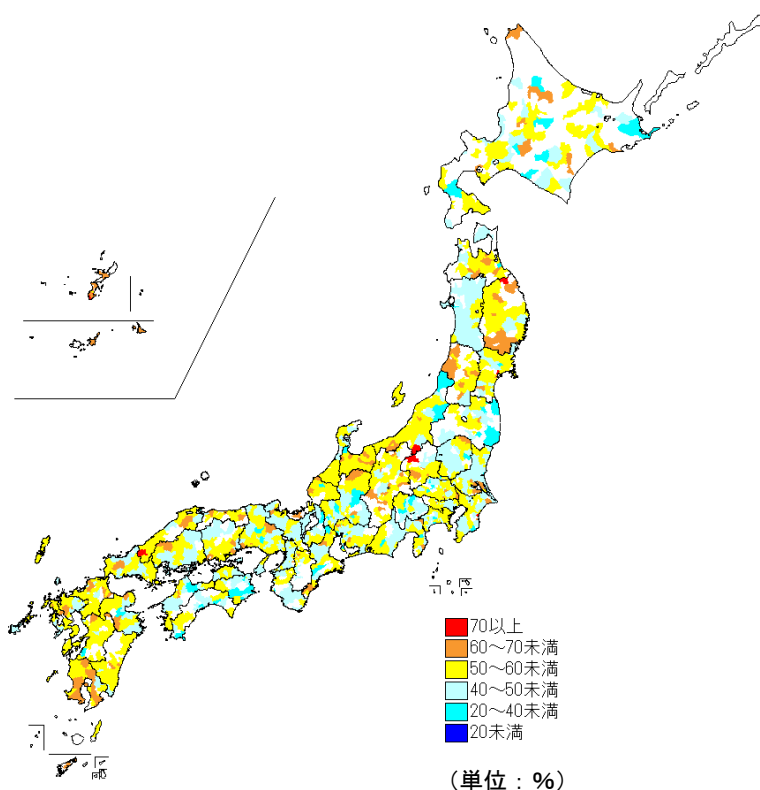
(注 1) 保険請求のあった薬局の所在地を示している。(平成 26 年 3 月調剤分)

(注 2) 各市町村において、保険請求のあった薬局が 3 軒以下の地域は除外している。

(注 3) 後発医薬品割合は数量ベース(新指標)を用いている。

3. 市町村別後発医薬品割合マップ

図 2



(注 1) 保険請求のあった薬局の所在地を示している。(平成 26 年 3 月調剤分)

(注 2) 空白となっている地域は、当該月において保険請求のあった薬局数が 3 軒以下の市町村である。

(注 3) 後発医薬品割合は数量ベース(新指標)を用いている。